

実証事業実施者： 積水化学工業株式会社・一般財団法人都市技術センター・河内長野市・大阪狭山市 共同研究体
実証フィールド： 河内長野市、大阪狭山市
実証の概要：①スクリーニング調査に「高効率に管渠を把握する広角カメラ技術」、詳細調査に「劣化度を定量評価する衝撃弾性波法」を用い、調査コスト・工期縮減効果及び調査精度を検証する。
②①の結果を管路情報管理システムに反映し、一連の技術による管渠マネジメントシステムの有効性を確認する。

効率的な管渠マネジメントシステムの構築

